



メロン編



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

2017年3月作成

育苗期・定植時の防除特集

育苗期における苗立枯病が発生しやすいので、過湿にならないように管理して発生に注意しましょう！

子葉展開期



本葉2~3葉期



定植前



オーソサイド水和剤80 800倍
(は種後2~3葉期/5回)
2L/m²
ジョウロ又は噴霧機で全面散布
苗立枯病

ジマンダイセン水和剤
400~600倍 (7日前/5回)
**べと病、つる枯病、炭疽病、
疫病、斑点細菌病**

モベントフロアブル 500倍
(育苗期後半/1回/ミツバチ:1日)
25~50ml/株:
アブラムシ類・コナジラミ類
50ml/株:
ハダニ類・アザミウマ類

▼ 害虫の発生に応じて薬剤を散布しましょう！

対象害虫	薬剤名	希釈倍率	収穫前日数/回数 ミツバチ影響日数	その他 適用病害虫
アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍	3日前/2回/ 14日	2000~3000倍:コナジラミ類 2000倍:アザミウマ類
	バリアード顆粒水和剤	4000倍	前日/3回/1日	2000~4000倍: ミナキイロアザミウマ・コナジラミ類 2000倍:ウリノメイガ
	チェス顆粒水和剤	5000倍	3日前/4回/0日	
アブラムシ類 +ハダニ類	サンマイトフロアブル	1000~1500倍	3日前/2回/4日	コナジラミ類・うどんこ病
	アーデント水和剤	1000倍	前日/5回/2日	750倍: ミナキイロアザミウマ・ミカンキイロアザミウマ
ハダニ類	スターマイトフロアブル	2000倍	前日/1回/1日	
	アグリメック	500~1000倍	前日/3回/ 14日	アザミウマ類・タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む)
うどんこ病	ポリオキシシンAL水溶剤	1000~2000倍	前日/5回/3日	1000~2000倍:つる枯病 2000倍:ハダニ類、アザミウマ類

おすすめ資材
ファイトオーツ
健全苗の育成に!! **1000倍散布**
本葉1.5葉期から2~3回 農薬・液肥との混用可 生第83241号



新規登録 平成29年1月
ベトファイター顆粒水和剤
べと病 2,000倍散布 収穫3日前 3回以内 ミツバチ影響なし
予防及び治療効果あり

